

丹波篠山市 地域包括支援センターだより

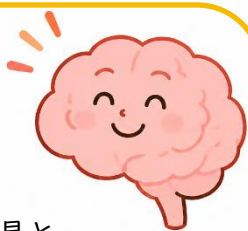
Vol.210 令和8年9月

9月は認知症月間

認知症について正しく知り、本人や家族への理解を深めるとともに
認知症になっても自分らしく暮らし続けられる地域づくりをすすめることを目的に

毎年9月を「認知症月間」 9月21日を「認知症の日」と定めています。

脳の細胞の働きが
ゆっくり弱くなることで
起こる「脳の病気」です。



認知症は
脳の病気です

早めの発見と
相談が大事です。

特別な人だけになる病気ではありません。
誰にでも関係のある、案外身近なものです。



誰にでも
起こりえます

知っていますか？

認知症のこと

記憶や判断力に変化はあっても
感情や思い、好きなことは
これまでと同じです。

その人らしさは
変わりません



やさしい見守りや声かけ
理解のあるまなざしは
本人や家族の支えになります。



理解と声かけが
安心につながります



「認知症なんよ」

って自然に話せる地域へ。



一人ひとりの理解やちょっとした声かけは、本人や家族の大きな支えになります

丹波篠山市東部地域包括支援センター（担当地区：篠山・城東・多紀）

〒669-2441 丹波篠山市日置 385 番地 1（城東公民館内）

Tel 556-2340 Fax 556-2351

丹波篠山市西部地域包括支援センター（担当地区：西紀・丹南・今田）

〒669-2205 丹波篠山市網掛 301 番地（丹南健康福祉センター内）

Tel 594-3776 Fax 590-1557

社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

「認知症かなあ」と気になったら…

「こんなことで相談していいの？」くらいで大丈夫です。



- ▶ 最近、物忘れが増えた気がするなあ
- ▶ 家族や地域の人の子が少し変わってきた
- ▶ これって認知症なのかな！？



まずは誰かと話してみませんか。

▶医療機関

気になったらかかりつけ医に相談を。また老年内科、もの忘れ外来、心療内科、精神科等ではもの忘れや認知機能の変化について診察や検査を受けることができます。

▶高齢者こころの相談

もの忘れは気になるけど、病院に行くのも不安。認知症のある方への接し方や介護に悩んでいる…そんなときは「高齢者こころの相談」をご利用ください。

▶地域包括支援センター

地域包括支援センターは高齢者の暮らしに関する身近な相談窓口です。お気軽にお話してください。気兼ねなく、お立ち寄りお待ちしております。

もの忘れ相談センター（市役所長寿福祉課）079-552-5346

今月の認知症カフェ

ちょっと話したいとき

認知症介護で悩んでいる人や認知症に関心のある人が誰でも気軽に立ち寄れるスペース

ホッヒ・ひといきカフェ

9/2(水)・10/7(水)

篠山市民センター 13:30~
クリエイティブカフェ

たきたきカフェ

9/16(水)・10/21(水)

10:00~
東雲コミュニティセンター

りんごカフェ

9/9(水)・10/14(水)

13:30~
西紀老人福祉センター

にこにこカフェ (旧：カフェやすらぎ)

9/10(木)・10/8(木)

13:30~
古市コミュニティセンター

かやのみカフェ

9/27(日)・11/22(日)

10:00~
日置ほっとステーション

きく・かたる寺カフェ

9/28(月)・10/26(月)

※11月休み 13:30~
大國寺（安泰庵）

みんなかふえ

9/9(水)・10/14(水)

10:00~
こんだ薬師温泉
ぬくもりの郷 宴会場

認知症の方と介護を されている家族のつどい

9/16(水)・10/21(水)

13:30~
篠山市民センター
クリエイティブカフェ

問い合わせ先

丹波篠山市市役所 長寿福祉課
Tel 552-5346
東部地域包括支援センター
Tel 556-2340
西部地域包括支援センター
Tel 594-3776